

室蘭工業大学
卒業生（平成23～30年）アンケート

集計結果報告書
令和3年12月

目 次

1. 調査の概要	4
2. 調査結果の要約	7
3. 調査集計結果	11
問5. 卒業生の北海道在住割合	11
問6. 大学生活の充実度	11
問7. 能力・知識ごとの大学時代の学びや経験の貢献度	13
問8. 在学中に身につけておくべき知識、スキル	14
問9. 自分の子供、身内に室蘭工業大学への進学を勧める意思の有無	16
問10. 室蘭工業大学進学を勧める理由	17
問11. 室蘭工業大学進学を勧めない理由(【別冊】設問別自由記述)	17
問12. これからの室蘭工業大学の教育に望む事項	18
問13. 室蘭工業大学出身で良かったと思う点(【別冊】設問別自由記述)	19
問14. 室蘭工業大学出身で良くなかったと思う点(【別冊】設問別自由記述)	19
問15. 卒業後のキャンパス訪問状況	20
問16. 卒業後にキャンパスを訪問した理由	21
問17. 同窓との継続的なネットワークの有無とその状況	22
問18. 大学及び同窓会、記念事業等に対する寄付や献金の有無と今後の意向	23
問19. 大学の情報に触れる媒体	24
問20. ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題(【別冊】設問別自由記述)	24
問21-1. 現在の勤務先の業種	25
問21-2. 会社内での職種	26
問21-3. 会社内での役職	26
問22. 勤務先での室蘭工業大学及び卒業生の評価	27
問23-1. 転職の経験の有無と回数	28
問23-2. 大学卒業後最初の転職・退職の時期	29
問23-3. 転職の主な理由	30
問24. 新たな就職先を探した手段	32
問25. 本学が転職支援サービスを提供する場合に求めるサービス内容	33
問26. 室蘭工業大学に期待すること、意見・要望など(【別冊】設問別自由記述)	33

1. 調査の概要

- ①実施時期:令和3年8月10日～10月31日
- ②対象:室蘭工業大学 平成23年～平成30年の卒業生 2,368名
- ③回答・回収状況:247名(回収率:10.4%)※前回平成30年度調査実績:219票(回収率:8.0%)
- ④回答者内訳:回答者の内訳は下図表のとおり。なお、回収数等を鑑み卒業生を平成23～26年と平成27～30年卒業生に区分し、必要に応じたクロス分析を行なった。

問1. 卒業(修了)した学科・専攻はどこですか(学部卒業、大学院博士前期課程修了の場合は両方)

		回答者数	合計	1. 学部:建設システム工学科	2. 学部:機械システム工学科	3. 学部:機械システム工学科(夜)	4. 学部:情報工学科	5. 学部:情報工学科(夜)	6. 学部:電気電子工学科	7. 学部:電気電子工学科(夜)	8. 学部:材料物性工学科	9. 学部:応用化学科
全体		247 (100.0)	350 (141.7)	9 (3.6)	13 (5.3)	3 (1.2)	7 (2.8)	4 (1.6)	15 (6.1)	2 (0.8)	13 (5.3)	6 (2.4)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	124 (127.8)	9 (9.3)	10 (10.3)	1 (1.0)	5 (5.2)	4 (4.1)	12 (12.4)	1 (1.0)	13 (13.4)	5 (5.2)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	211 (148.6)	0 (-)	3 (2.1)	2 (1.4)	1 (0.7)	0 (-)	2 (1.4)	0 (-)	0 (-)	1 (0.7)
	3. 無回答	8 (100.0)	15 (187.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)	0 (-)	1 (12.5)	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	128 (100.0)	6 (4.7)	8 (6.3)	0 (-)	4 (3.1)	0 (-)	8 (6.3)	0 (-)	8 (6.3)	2 (1.6)
	2. 夜間	17 (100.0)	22 (129.4)	0 (-)	0 (-)	3 (17.6)	0 (-)	4 (23.5)	0 (-)	2 (11.8)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	102 (100.0)	200 (196.1)	3 (2.9)	5 (4.9)	0 (-)	3 (2.9)	0 (-)	7 (6.9)	0 (-)	5 (4.9)	4 (3.9)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

		10. 学部:建築社会基盤系学科	11. 学部:機械航空創造系学科	12. 学部:機械航空創造系学科(夜)	13. 学部:情報電子工学系学科	14. 学部:情報電子工学系学科(夜)	15. 学部:応用理化学系学科	16. 大学院博士前期課程(修士):建設システム工学専攻	17. 大学院博士前期課程(修士):機械システム工学専攻	18. 大学院博士前期課程(修士):情報工学専攻	19. 大学院博士前期課程(修士):電気電子工学専攻	20. 大学院博士前期課程(修士):材料物性工学専攻
全体		33 (13.4)	52 (21.1)	7 (2.8)	49 (19.8)	1 (0.4)	29 (11.7)	1 (0.4)	4 (1.6)	1 (0.4)	4 (1.6)	0 (-)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	8 (8.2)	10 (10.3)	2 (2.1)	7 (7.2)	0 (-)	9 (9.3)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	25 (17.6)	40 (28.2)	5 (3.5)	41 (28.9)	1 (0.7)	19 (13.4)	0 (-)	3 (2.1)	0 (-)	3 (2.1)	0 (-)
	3. 無回答	0 (-)	2 (25.0)	0 (-)	1 (12.5)	0 (-)	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	22 (17.2)	29 (22.7)	0 (-)	27 (21.1)	0 (-)	14 (10.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	7 (41.2)	0 (-)	1 (5.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	11 (10.8)	23 (22.5)	0 (-)	22 (21.6)	0 (-)	15 (14.7)	1 (1.0)	4 (3.9)	1 (1.0)	4 (3.9)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

		21. 大学院博士前期課程(修士):応用化学専攻	22. 大学院博士前期課程(修士):建築社会基盤系専攻	23. 大学院博士前期課程(修士):機械創造工学系専攻	24. 大学院博士前期課程(修士):応用理化学系専攻	25. 大学院博士前期課程(修士):情報電子工学系専攻	26. 大学院博士前期課程(修士):航空宇宙システム工学専攻	27. 大学院博士前期課程(修士):公共システム工学専攻	28. 大学院博士前期課程(修士):数理システム工学専攻	29. 大学院博士前期課程(修士):環境創生工学系専攻	30. 大学院博士前期課程(修士):生産システム工学系専攻	31. 無回答
全体		2 (0.8)	4 (1.6)	7 (2.8)	6 (2.4)	31 (12.6)	6 (2.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	21 (8.5)	18 (7.3)	0 (-)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	1 (1.0)	2 (2.1)	5 (5.2)	6 (6.2)	7 (7.2)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	1 (0.7)	2 (1.4)	2 (1.4)	0 (-)	19 (13.4)	5 (3.5)	1 (0.7)	0 (-)	19 (13.4)	16 (11.3)	0 (-)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (62.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (17.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (11.8)	0 (-)
	3. 大学院	2 (2.0)	4 (3.9)	7 (6.9)	6 (5.9)	28 (27.5)	6 (5.9)	1 (1.0)	1 (1.0)	21 (20.6)	16 (15.7)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内は#ノ#数を100とした割合

問2. いつ大学・大学院を卒業・修了しましたか(学部卒業、大学院博士前期(修士)修了の場合は両方)

	回答者数	合計	1. 平成23年	2. 平成24年	3. 平成25年	4. 平成26年	5. 平成27年	6. 平成28年	7. 平成29年	8. 平成30年	9. 無回答
全体	247 (100.0)	328 (132.8)	27 (10.9)	35 (14.2)	39 (15.8)	41 (16.6)	29 (11.7)	64 (25.9)	36 (14.6)	54 (21.9)	3 (1.2)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	122 (125.8)	27 (27.8)	33 (34.0)	31 (32.0)	31 (32.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	198 (139.4)	0 (-)	0 (-)	8 (5.6)	8 (5.6)	29 (20.4)	64 (45.1)	36 (25.4)	53 (37.3)
	3. 無回答	8 (100.0)	8 (100.0)	0 (-)	2 (25.0)	0 (-)	2 (25.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	129 (100.8)	13 (10.2)	18 (14.1)	18 (14.1)	14 (10.9)	14 (10.9)	21 (16.4)	17 (13.3)	14 (10.9)
	2. 夜間	17 (100.0)	19 (111.8)	2 (11.8)	4 (23.5)	2 (11.8)	2 (11.8)	0 (-)	3 (17.6)	3 (17.6)	3 (17.6)
	3. 大学院	102 (100.0)	180 (176.5)	12 (11.8)	13 (12.7)	19 (18.6)	25 (24.5)	15 (14.7)	40 (39.2)	16 (15.7)	37 (36.3)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

問3. 年齢 (令和3年8月1日現在)

	合計	1. 25歳	2. 26歳	3. 27歳	4. 28歳	5. 29歳	6. 30歳	7. 31歳	8. 32歳	9. 33歳以上	10. 無回答
全体	247 (100.0)	18 (7.3)	33 (13.4)	28 (11.3)	38 (15.4)	17 (6.9)	31 (12.6)	37 (15.0)	26 (10.5)	18 (7.3)	1 (0.4)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	3 (3.1)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)	6 (6.2)	18 (18.6)	28 (28.9)	25 (25.8)	16 (16.5)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	15 (10.6)	32 (22.5)	27 (19.0)	38 (26.8)	11 (7.7)	11 (7.7)	6 (4.2)	1 (0.7)	1 (0.7)
	3. 無回答	8 (100.0)	0 (-)	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (25.0)	3 (37.5)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	12 (9.4)	15 (11.7)	11 (8.6)	20 (15.6)	11 (8.6)	18 (14.1)	18 (14.1)	13 (10.2)	10 (7.8)
	2. 夜間	17 (100.0)	1 (5.9)	0 (-)	2 (11.8)	3 (17.6)	0 (-)	1 (5.9)	5 (29.4)	3 (17.6)	2 (11.8)
	3. 大学院	102 (100.0)	5 (4.9)	18 (17.6)	15 (14.7)	15 (14.7)	6 (5.9)	12 (11.8)	14 (13.7)	10 (9.8)	6 (5.9)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

問4. 性別 (任意)

	合計	1. 男性	2. 女性	3. 無回答
全体	247 (100.0)	220 (89.1)	24 (9.7)	3 (1.2)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	87 (89.7)	10 (10.3)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	127 (89.4)	14 (9.9)
	3. 無回答	8 (100.0)	6 (75.0)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	113 (88.3)	15 (11.7)
	2. 夜間	17 (100.0)	16 (94.1)	1 (5.9)
	3. 大学院	102 (100.0)	91 (89.2)	8 (7.8)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

問5. 現在お住まいの場所の都道府県名、外国の場合は国名

	合計	1. 北海道	2. 東京都	3. 神奈川県	4. 愛知県	5. 岩手県	6. 千葉県	7. 茨城県	8. 栃木県	9. 群馬県	10. 大阪府	11. 兵庫県	12. 秋田県
全体	247 (100.0)	105 (42.5)	27 (10.9)	17 (6.9)	13 (5.3)	7 (2.8)	7 (2.8)	6 (2.4)	5 (2.0)	5 (2.0)	4 (1.6)	4 (1.6)	3 (1.2)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	43 (44.3)	13 (13.4)	4 (4.1)	7 (7.2)	4 (4.1)	3 (3.1)	1 (1.0)	3 (3.1)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	60 (42.3)	12 (8.5)	12 (8.5)	6 (4.2)	3 (2.1)	3 (2.1)	5 (3.5)	2 (1.4)	4 (2.8)	3 (2.1)	4 (2.8)
	3. 無回答	8 (100.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	66 (51.6)	13 (10.2)	6 (4.7)	6 (4.7)	3 (2.3)	4 (3.1)	3 (2.3)	2 (1.6)	2 (1.6)	4 (3.1)	1 (0.8)
	2. 夜間	17 (100.0)	5 (29.4)	0 (-)	1 (5.9)	2 (11.8)	3 (17.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (5.9)	1 (-)
	3. 大学院	102 (100.0)	34 (33.3)	14 (13.7)	10 (9.8)	5 (4.9)	1 (1.0)	3 (2.9)	3 (2.9)	3 (2.9)	3 (2.9)	0 (-)	2 (2.0)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	13. 埼玉県	14. 静岡県	15. 三重県	16. 青森県	17. 宮城県	18. 山形県	19. 新潟県	20. 福井県	21. 滋賀県	22. 京都府	23. 岡山県	24. 福岡県	25. 福島県
全体	3 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.2)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	1 (0.4)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	1 (1.0)	2 (2.1)	0 (-)	2 (2.1)	0 (-)	1 (1.0)	2 (2.1)	0 (-)	2 (2.1)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)
	2. 平成27年～平成30年	1 (0.7)	1 (0.7)	3 (2.1)	0 (-)	2 (1.4)	1 (0.7)	0 (-)	2 (1.4)	0 (-)	2 (1.4)	1 (0.7)	1 (0.7)
	3. 無回答	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	1 (0.8)	2 (1.6)	1 (0.8)	1 (0.8)	0 (-)	0 (-)	2 (1.6)	1 (0.8)	0 (-)	1 (0.8)	0 (-)	1 (0.8)
	2. 夜間	1 (5.9)	0 (-)	0 (-)	1 (5.9)	0 (-)	1 (5.9)	0 (-)	1 (5.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	1 (1.0)	1 (1.0)	2 (2.0)	0 (-)	2 (2.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	2 (2.0)	1 (1.0)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	26. 富山県	27. 石川県	28. 山梨県	29. 岐阜県	30. 徳島県	31. 大分県	32. 長野県	33. 奈良県	34. 和歌山県	35. 鳥取県	36. 島根県	37. 広島県	38. 山口県
全体	1 (0.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	1 (0.7)	1 (0.7)	1 (0.7)	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	1 (0.8)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (5.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	39. 香川県	40. 愛媛県	41. 高知県	42. 佐賀県	43. 長崎県	44. 熊本県	45. 宮崎県	46. 鹿児島県	47. 沖縄県	48. 無回答
全体	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	10 (4.0)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (3.1)
	2. 平成27年～平成30年	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	6 (4.2)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	6 (4.7)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (3.9)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

2. 調査結果の要約

問5. 卒業生の北海道在住割合

令和3年度調査回答卒業生(以下:「卒業生」と記す)の北海道在住割合は42.5%となっている。

なお、卒業生で北海道以外の在住者が5%を超えるのは、東京都10.9%、神奈川県6.9%、愛知県5.3%となっている。

問6. 大学生活の充実度

卒業生の在学中における大学生活の充実度について、全体としては「非常に充実していた」15.4%、「充実していた」61.9%を合わせた肯定回答の割合は全体で77.3%。平成23年～平成26年(73.1%)、平成27年～平成30年(79.6%)の区分で見ると若干の差異がみられる。

問7. 能力・知識ごとの大学時代の学びや経験の貢献度

大学時代に学んだことや経験についての貢献度に関して、「よく身に付いた」「身に付いた」の肯定回答の割合は、「3. 理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識」が74.5%でトップ。次いで「1. 体系的に身に付けた専門性」66.4%、「7. 多様な人とコミュニケーションをとり、協働する能力」65.2%となっている。

問8. 在学中に身につけておくべき知識、スキル

卒業生が在学中に身につけておくべきだったと考えている知識、スキルに関しては、全体で「語学力」が34.4%でトップ。次いで「理工学の基礎知識」30.0%、「専門的知識」28.7%となっている。

問9. 自分の子供、身内に室蘭工業大学への進学を勧める意思の有無

自分の子供、身内に本学への進学を勧めたいと思っている卒業生の割合は全体で69.2%。

問10. 室蘭工業大学進学を勧める理由

自分の子供、身内に本学進学を勧める理由としては全体として「就職率が高い」が40.9%でトップ。次いで「他大学と比較して授業料が安い」31.0%、「専門分野で活躍する先生が多い」25.1%と続いている。

問11. 室蘭工業大学進学を勧めない理由

進学を勧めない理由については自由記述式となっており、60数名からの記載があった。

記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(自由記述別冊)を参照いただきたい。

問 12. これからの室蘭工業大学の教育に望む事項

卒業生が望む本学の教育内容・方向性について、全体として最も選択割合が高いのは「専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム」53.4%、次いで「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」41.3%、「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」32.8%となっている。

問 13. 室蘭工業大学出身で良かったと思う点

室蘭工業大学出身で「良かったと思う点」の自由記述については 100 名以上から具体的な記述をいただいた。

記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

問 14. 室蘭工業大学出身で良くなかったと思う点

室蘭工業大学出身で「良くなかったと思う点」の自由記述については点としては 60 名以上から具体的な記述をいただいた。

記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

問 15. 卒業後のキャンパス訪問状況

卒業後に 1 回以上キャンパスを訪れたことのある卒業生は、全体で 52.6%。

<これまでの調査との比較>で見ると、卒業後全くキャンパスを訪れたことのない卒業生の割合が増加しているが、長期に及んでいる新型コロナウイルスの影響なども想定される。

問 16. 卒業後にキャンパスを訪問した理由

卒業後にキャンパスを訪問した理由としては、全体としては「ゼミの先生や仲間に会いに」が 56.2%で最も多い。次いで「後輩のクラブ活動の指導で」16.9%、「大学祭・同窓会などで」9.2%の順になっている。その他の自由記述では、リクルート活動(在校生への会社説明、勧誘)が 10 数件挙がっている。

問 17. 同窓との継続的なネットワークの有無とその状況

同窓と何らかの繋がりを持っている卒業生は全体の 62.4%。

具体的には「先輩・同期・後輩とのプライベートなつながりがある」が 52.2%で最も多い。次いで「クラブ・サークル・ゼミの集まりに参加している」、「先生とのつながりがある」が同率で 12.6%となっている。

問 18. 大学及び同窓会、記念事業等に対する寄付や献金の有無と今後の意向

本学の同窓会、記念事業等に寄付や献金をしたことがある卒業生の割合は、全体の 14.2%。

一方、「したことはないがしたい意思はある」卒業生は 8.9%である。

問 19. 大学の情報に触れる媒体

本学の情報に触れる主な媒体としては、全体としては「室蘭工業大学のホームページ」が 49.8%と最も多い。

自由記述では、広報誌「蘭岳」や同窓会誌などの記述が複数あった。

問 20. ここ 2～3 年で目にした大学に関するニュース・話題

ここ 2～3 年で目にした大学に関するニュース・話題に関しては、約 80 件の記述があった。

記載内容は多岐に亘るとともに曖昧な記述もあるので(自由記述別冊)を参照いただきたい。

問 21-1. 現在の勤務先の業種

卒業生の勤務先の業種としては、「製造業」が 33.2%でトップ。次いで「建設業」15.8%、「情報通信業」13.8%、「公務」8.9%となっている。

問 21-2. 会社内での職種

卒業生の会社内での職種としては、「専門的・技術的職業従事者」が 69.1%でトップ。次いで「事務従事者」6.9%、「管理的職業従事者」5.7%となっている。

問 21-3. 会社内での役職

卒業生の会社内での役職としては、「一般職」が 79.7%でトップ。次いで「主任・係長(相当職を含む)」12.2%となっている。

問 22. 勤務先での室蘭工業大学及び卒業生の評価

勤務先における本学と卒業生に対する評価について、「非常に高い評価を受けていると感じる」「やや高い評価を受けていると感じる」を合わせた肯定回答の割合は、全体で 38.5%。

問 23-1. 転職の経験の有無と回数

転職経験のある卒業生の割合は、全体で 20.6%。平成 23～26 年卒業生で 26.8%、平成 27～30 年卒業生では 17.6%となっている。

問 23-2. 大学卒業後最初の転職・退職の時期

大学卒業後最初の転職・退職時期は、「3 年超」が 41.2%となっている。平成 23～26 年卒業生では「3 年超」が 53.8%を占めている。

問 23-3. 転職の主な理由

転職の主な理由として最も多いのは「8. 仕事上のストレスが大きい」39.2%、次いで「2. 労働時間が長い」31.4%、「5. 会社の経営者や経営理念・社風があわない」29.4%、同率で「11. キャリアアップするため」29.4%となっている。「4. 会社の将来性・安定性に期待が持てない」25.5%、「12. 他にやりたい仕事があったため」21.6%となっている。

問 24. 新たな就職先を探した手段

新たな就職先を探す手段としては、1 回目は「新聞、転職情報誌などの求人情報」が 23.5%、で最も多く、次いで「民間の職業紹介所に登録し、紹介を受けた」21.6%、「知人を通じて紹介を得た」15.7%となっている。

問 25. 本学が転職支援サービスを提供する場合に求めるサービス内容

本学が卒業生に対して転職支援サービスを提供するとした場合に求めるサービス内容としては、「求人情報」が 58.3%で最も多く、「資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい」32.4%、「室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい」23.1%の順になっている。

問 26. 室蘭工業大学に期待すること、意見・要望など

卒業生として室蘭工業大学に期待すること、意見・要望などに関しては 50 数件の具体的な記述をいただいた。記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(自由記述別冊)を参照いただきたい。

以上

3. 調査集計結果

問5. 卒業生の北海道在住割合

令和3年度調査回答卒業生(以下:「卒業生」と記す)の北海道在住割合は42.5%となっている。

なお、卒業生で北海道以外の在住者が5%を超えるのは、下図表のとおり東京都10.9%、神奈川県6.9%、愛知県5.3%となっている。

問5. 現在お住まいの場所の都道府県名、外国の場合は国名

	北海道	東京都	神奈川県	愛知県	その他
平成18年度[290]	50.3	7.6	7.6	4.1	31.0
平成21年度[313]	45.4	8.3	8.6	3.2	34.5
平成24年度[260]	40.8	10.0	7.7	5.0	36.5
平成27年度[262]	42.0	8.8	9.2	6.1	34.0
平成30年度[219]	45.2	8.7	6.8	6.4	32.9
令和3年度[247]	42.5	10.9	6.9	5.3	34.4

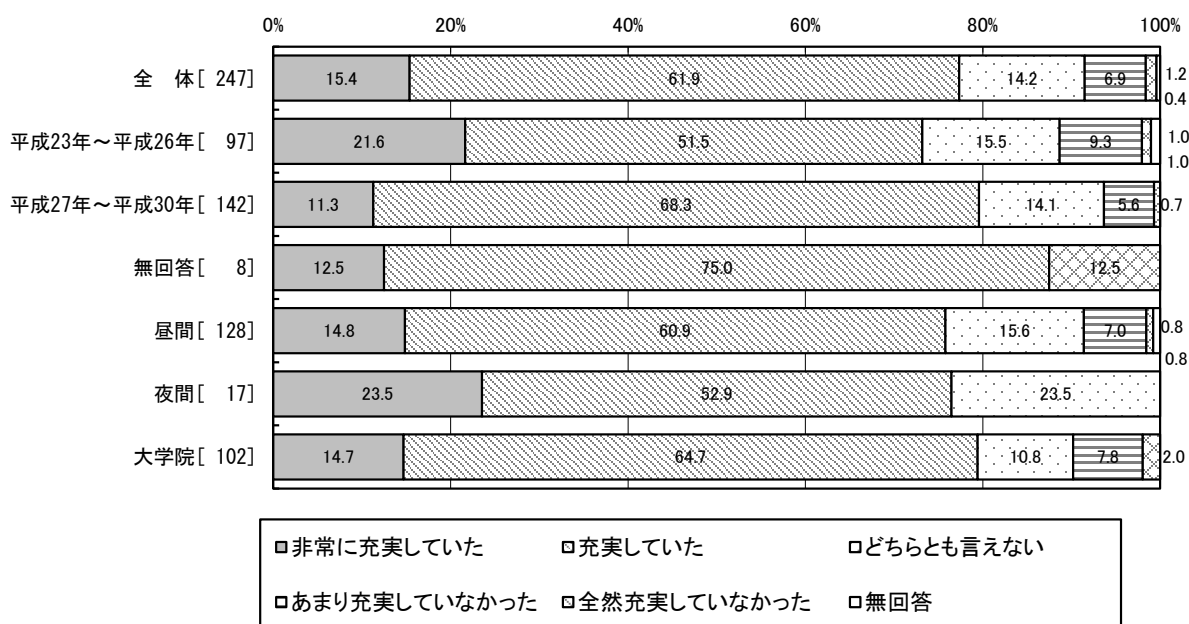
〔人〕 (%)

問6. 大学生活の充実度

卒業生の在学中における大学生活の充実度について、全体としては「非常に充実していた」15.4%、「充実していた」61.9%を合わせた肯定回答の割合は全体で77.3%。平成23年～平成26年(73.1%)、平成27年～平成30年(79.6%)の区分で見ると若干の差異がみられる。

<これまでの調査との比較>で見ると、「非常に充実していた」「充実していた」を合わせた肯定回答の割合は、平成18年度、平成21年度調査とほぼ同等の数値となっている。

問6. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか



<これまでの調査との比較>

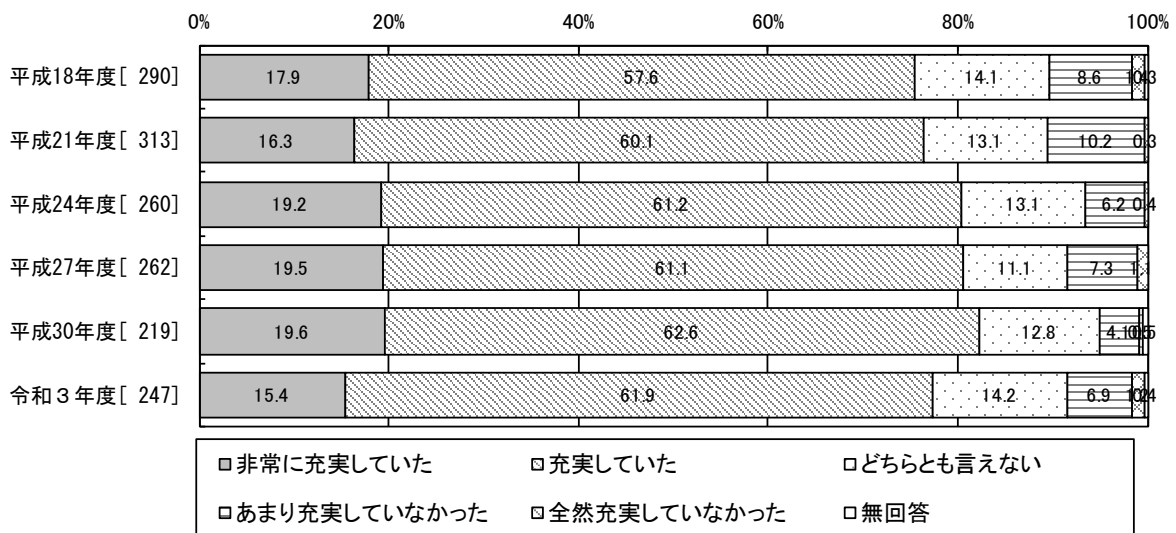
問6. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか

	非常に充実していた	充実していた	どちらとも言えない	あまり充実していなかった	全然充実していなかった	無回答	非常に充実していた+充実していた
平成18年度[290]	17.9	57.6	14.1	8.6	1.4	0.3	75.5
平成21年度[313]	16.3	60.1	13.1	10.2	0.3	—	76.4
平成24年度[260]	19.2	61.2	13.1	6.2	0.4	—	80.4
平成27年度[262]	19.5	61.1	11.1	7.3	1.1	—	80.5
平成30年度[219]	19.6	62.6	12.8	4.1	0.5	0.5	82.2
令和3年度[247]	15.4	61.9	14.2	6.9	1.2	0.4	77.3

[人]

(%)

問6. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか



問7. 能力・知識ごとの大学時代の学びや経験の貢献度

大学時代に学んだことや経験についての貢献度に関する設問である。

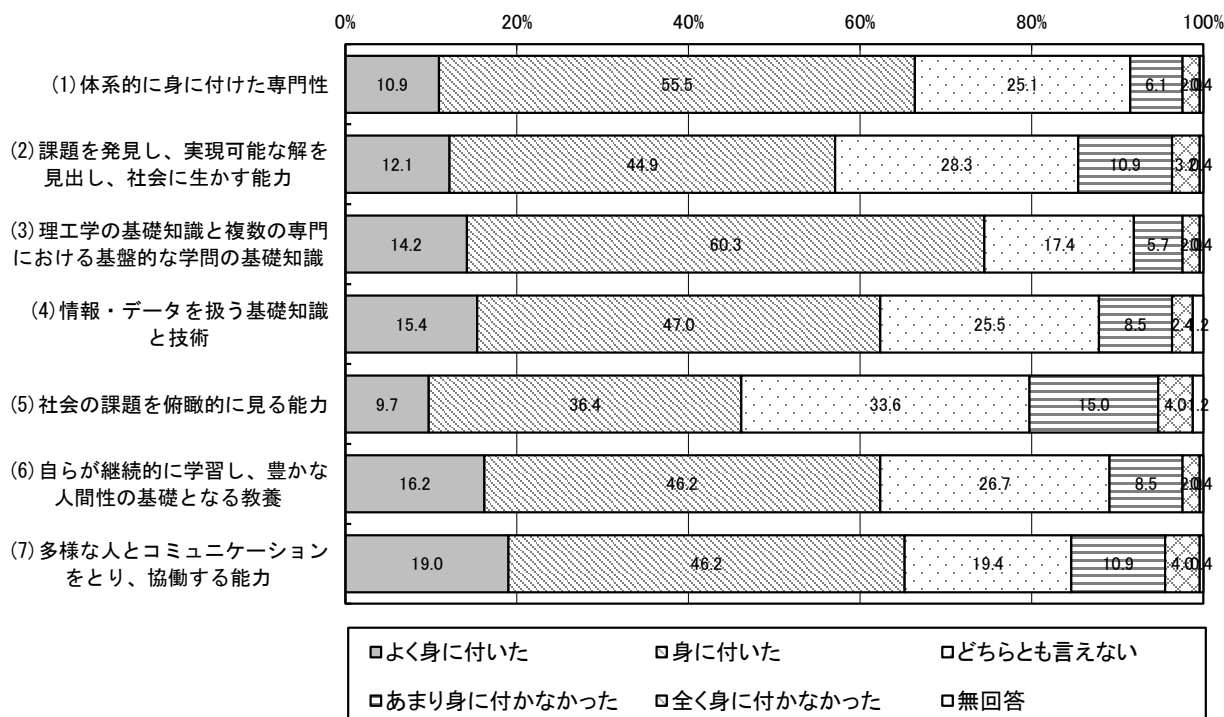
全体として「よく身に付いた」「身に付いた」の肯定回答の割合は、「3. 理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識」が74.5%でトップ。次いで「1. 体系的に身に付けた専門性」66.4%、「7. 多様な人とコミュニケーションをとり、協働する能力」65.2%となっている。

問7. 大学で学んだことや経験により身に付いたと思いますか

	合計	1. よく身に付いた	2. 身に付いた	3. どちらとも言えない	4. あまり身に付かなかった	5. 全く身に付かなかった	6. 無回答	1+2 よく身に付いた+ 身に付いた	
1. 体系的に身に付けた専門性	247 (100.0)	27 (10.9)	137 (55.5)	62 (25.1)	15 (6.1)	5 (2.0)	1 (0.4)	164 (66.4)	人 (%)
2. 課題を発見し、実現可能な解を見出し、社会に生かす能力	247 (100.0)	30 (12.1)	111 (44.9)	70 (28.3)	27 (10.9)	8 (3.2)	1 (0.4)	141 (57.1)	人 (%)
3. 理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識	247 (100.0)	35 (14.2)	149 (60.3)	43 (17.4)	14 (5.7)	5 (2.0)	1 (0.4)	184 (74.5)	人 (%)
4. 情報・データを扱う基礎知識と技術	247 (100.0)	38 (15.4)	116 (47.0)	63 (25.5)	21 (8.5)	6 (2.4)	3 (1.2)	154 (62.3)	人 (%)
5. 社会の課題を俯瞰的に見る能力	247 (100.0)	24 (9.7)	90 (36.4)	83 (33.6)	37 (15.0)	10 (4.0)	3 (1.2)	114 (46.2)	人 (%)
6. 自らが継続的に学習し、豊かな人間性の基礎となる教養	247 (100.0)	40 (16.2)	114 (46.2)	66 (26.7)	21 (8.5)	5 (2.0)	1 (0.4)	154 (62.3)	人 (%)
7. 多様な人とコミュニケーションをとり、協働する能力	247 (100.0)	47 (19.0)	114 (46.2)	48 (19.4)	27 (10.9)	10 (4.0)	1 (0.4)	161 (65.2)	人 (%)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問7. 大学で学んだことや経験により身に付いたと思いますか



問8. 在学中に身につけておくべき知識、スキル

卒業生が在学中に身につけておくべきだったと考えている知識、スキルに関しては、全体で「語学力」が34.4%でトップ。次いで「理工学の基礎知識」30.0%、「専門的知識」28.7%となっている。

<これまでの調査との比較>については、今回調査では選択肢が大きく変更されているため、参考までに前回(平成30年度)の旧選択肢を掲載した。

問8. 在学中にもっとしておけば良かったと思うこと、身に付けておきたかったと思うことがあれば下記選択肢から選んでください(3つ以内)

	回答者数	合計	1. 理工学の基礎知識	2. 課題発見・解決能力	3. 情報・データを扱う基礎知識と技術	4. 専門的知識	5. コミュニケーション能力	6. 広い視野で客観的にものごとを見る力	
全体	247 (100.0)	636 (257.5)	74 (30.0)	62 (25.1)	61 (24.7)	71 (28.7)	56 (22.7)	49 (19.8)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	253 (260.8)	30 (30.9)	26 (26.8)	24 (24.7)	30 (30.9)	19 (19.6)	18 (18.6)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	361 (254.2)	43 (30.3)	33 (23.2)	36 (25.4)	40 (28.2)	35 (24.6)	29 (20.4)
	3. 無回答	8 (100.0)	22 (275.0)	1 (12.5)	3 (37.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	2 (25.0)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	330 (257.8)	42 (32.8)	30 (23.4)	26 (20.3)	36 (28.1)	32 (25.0)	24 (18.8)
	2. 夜間	17 (100.0)	47 (276.5)	4 (23.5)	5 (29.4)	7 (41.2)	6 (35.3)	5 (29.4)	4 (23.5)
	3. 大学院	102 (100.0)	259 (253.9)	28 (27.5)	27 (26.5)	28 (27.5)	29 (28.4)	19 (18.6)	21 (20.6)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	7. 一般的な教養	8. 語学力	9. プレゼンテーション	10. 海外留学	11. クラブ・サークル活動	12. ボランティア・社会貢献活動	13. その他	14. 無回答	
全体	36 (14.6)	85 (34.4)	57 (23.1)	32 (13.0)	29 (11.7)	9 (3.6)	10 (4.0)	5 (2.0)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	14 (14.4)	34 (35.1)	24 (24.7)	13 (13.4)	13 (13.4)	2 (2.1)	5 (5.2)	1 (1.0)
	2. 平成27年～平成30年	20 (14.1)	48 (33.8)	27 (19.0)	19 (13.4)	16 (11.3)	7 (4.9)	5 (3.5)	3 (2.1)
	3. 無回答	2 (25.0)	3 (37.5)	6 (75.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	19 (14.8)	41 (32.0)	31 (24.2)	18 (14.1)	18 (14.1)	4 (3.1)	6 (4.7)	3 (2.3)
	2. 夜間	2 (11.8)	4 (23.5)	4 (23.5)	0 (-)	3 (17.6)	2 (11.8)	1 (5.9)	0 (-)
	3. 大学院	15 (14.7)	40 (39.2)	22 (21.6)	14 (13.7)	8 (7.8)	3 (2.9)	3 (2.9)	2 (2.0)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>(参考)

問8. 在学中にもっとしておけば良かったと思うこと、身につけておきたかったと思うことがあれば選択肢から選んでください(3つ以内)(平成18年度～平成30年度)

	専門的知識	語学力	一般的な教養	ディベート能力	プレゼンテーション	コミュニケーション能力	OA機器・ITなどの使用法	各種資格の取得	クラブ・サークル活動	ボランティア・社会貢献活動	海外留学	アルバイト	その他	無回答
平成18年度[290]	46.2	45.5	15.5	15.5	27.6	21.4	14.8	32.4	9.7	5.9	12.1	6.6	7.2	4.1
平成21年度[313]	43.5	46.6	13.4	20.1	32.6	23.3	14.4	35.1	9.6	6.1	14.4	4.5	4.2	2.9
平成24年度[260]	40.4	49.2	15.4	21.5	31.5	24.6	12.3	27.7	8.1	5.8	18.1	6.2	2.7	1.5
平成27年度[262]	40.1	43.1	12.6	16.4	27.9	24.8	9.9	27.9	6.9	3.8	13.7	6.9	3.8	3.8
平成30年度[219]	39.7	38.4	13.7	16.9	24.7	21.5	12.8	26.9	8.2	3.7	13.2	6.8	2.3	7.8

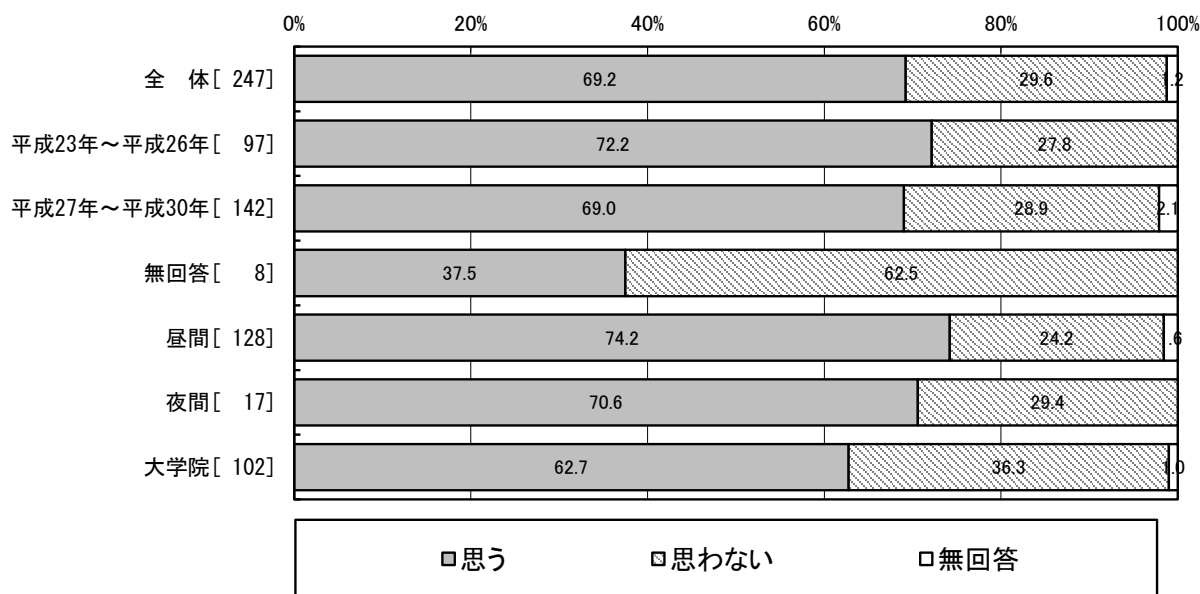
[人]

(%)

問9. 自分の子供、身内に室蘭工業大学への進学を勧める意思の有無

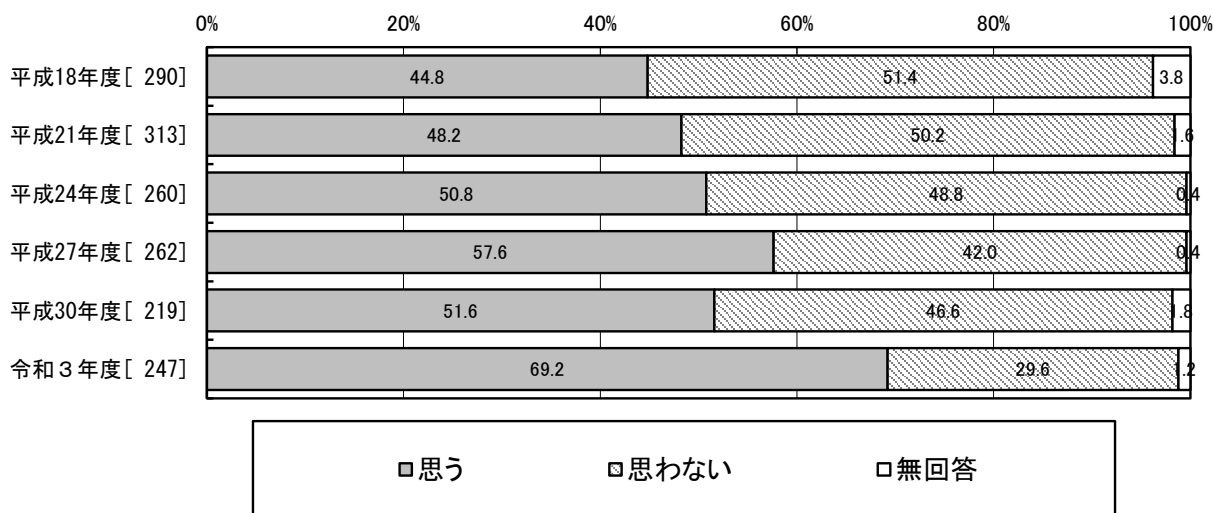
自分の子供、身内に本学への進学を勧めたいと思っている卒業生の割合は全体で69.2%。
 <これまでの調査との比較>でみると、「勧めたいと思う」割合が過去5回の数値では概ね45%～58%であったが、今回の調査では著しく向上している。

問9. 自分の子供や兄弟などの身内に室蘭工業大学への進学を勧めたいと思いますか



<これまでの調査との比較>

問9. 自分の子供や兄弟などの身内に室蘭工業大学への進学を勧めたいと思いますか



問10. 室蘭工業大学進学を勧める理由

自分の子供、身内に本学進学を勧める理由としては全体として「就職率が高い」が40.9%でトップ。次いで「他大学と比較して授業料が安い」31.0%、「専門分野で活躍する先生が多い」25.1%と続いている。

<室蘭工業大学進学を勧める理由>

問10. [問9で「1. 思う」と答えた方]その理由 (3つ以内)

	回答者数	合計	1. 授業をわかりやすく工夫している先生が多い	2. 専門分野で活躍する先生が多い	3. 自分の将来・生き方に影響を与える先生が多い	4. 先生とのコミュニケーションが取りやすい	5. カリキュラムが自由に選択でき、自分の好きな勉強ができる	6. 学科・コース構成が時代に即し、新しい分野の勉強ができる	7. インターンシップ制度など企業を体験する機会がある	
全体	171 (100.0)	368 (215.2)	7 (4.1)	43 (25.1)	20 (11.7)	35 (20.5)	26 (15.2)	19 (11.1)	11 (6.4)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	70 (100.0)	2 (2.9)	15 (21.4)	8 (11.4)	15 (21.4)	14 (20.0)	8 (11.4)	5 (7.1)	
	2. 平成27年～平成30年	98 (100.0)	205 (209.2)	5 (5.1)	28 (28.6)	12 (12.2)	20 (20.4)	12 (12.2)	11 (11.2)	6 (6.1)
	3. 無回答	3 (100.0)	6 (200.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
卒業学科・専攻	1. 昼間	95 (100.0)	199 (209.5)	4 (4.2)	25 (26.3)	8 (8.4)	17 (17.9)	15 (15.8)	13 (13.7)	6 (6.3)
	2. 夜間	12 (100.0)	31 (258.3)	2 (16.7)	2 (16.7)	2 (25.0)	3 (25.0)	4 (33.3)	2 (16.7)	1 (8.3)
	3. 大学院	64 (100.0)	138 (215.6)	1 (1.6)	16 (25.0)	9 (14.1)	15 (23.4)	7 (10.9)	4 (6.3)	4 (6.3)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	8. 語学研修等を含め、海外に留学できる機会が多い	9. 専門分野を研究するための設備が充実している	10. 大学にネームバリューがある	11. 就職率が高い	12. 他大学と比較して授業料が安い	13. 奨学金が充実している	14. その他	15. 無回答	
全体	6 (3.5)	28 (16.4)	36 (21.1)	70 (40.9)	53 (31.0)	4 (2.3)	10 (5.8)	0 (-)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	1 (1.4)	11 (15.7)	19 (27.1)	26 (37.1)	27 (38.6)	0 (-)	6 (8.6)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	5 (5.1)	17 (17.3)	16 (16.3)	41 (41.8)	24 (24.5)	4 (4.1)	4 (4.1)	0 (-)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	1 (33.3)	3 (100.0)	2 (66.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	3 (3.2)	18 (18.9)	22 (23.2)	39 (41.1)	23 (24.2)	1 (1.1)	5 (5.3)	0 (-)
	2. 夜間	1 (8.3)	0 (-)	3 (25.0)	4 (33.3)	5 (41.7)	0 (-)	1 (8.3)	0 (-)
	3. 大学院	2 (3.1)	10 (15.6)	11 (17.2)	27 (42.2)	25 (39.1)	3 (4.7)	4 (6.3)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

問11. 室蘭工業大学進学を勧めない理由(【別冊】設問別自由記述)

進学を勧めない理由については自由記述式となっており、60数名からの記載があった。記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(自由記述別冊)を参照いただきたい。

問12. これからの室蘭工業大学の教育に望む事項

卒業生が望む本学の教育内容・方向性についての設問である。

全体として最も選択割合が高いのは「専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム」53.4%、次いで「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」41.3%、「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」32.8%となっている。

<これまでの調査との比較>で前回調査と比較すると、「もっと広い教養が身に付くようなカリキュラム」、「専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム」の2項目において、選択割合が10%以上伸長している。

問12. これからの室蘭工業大学の教育にどのようなことを望みますか (3つ以内)

	回答者数	合計	1. もっと広い教養が身に付くようなカリキュラム	2. 専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム	3. 技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育	4. インターシッポの充実	5. 語学力をつける授業の充実	6. コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム	7. 直接資格取得に結びつくカリキュラム	8. その他	9. 無回答	
全体	247 (100.0)	554 (224.3)	70 (28.3)	132 (53.4)	102 (41.3)	20 (8.1)	60 (24.3)	81 (32.8)	63 (25.5)	9 (3.6)	17 (6.9)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	225 (232.0)	24 (24.7)	53 (54.6)	44 (45.4)	9 (9.3)	26 (26.8)	32 (33.0)	24 (24.7)	4 (4.1)	9 (9.3)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	311 (219.0)	45 (31.7)	76 (53.5)	54 (38.0)	10 (7.0)	33 (23.2)	43 (30.3)	38 (26.8)	5 (3.5)	7 (4.9)
	3. 無回答	8 (100.0)	18 (225.0)	1 (12.5)	3 (37.5)	4 (50.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	6 (75.0)	1 (12.5)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	288 (225.0)	38 (29.7)	63 (49.2)	54 (42.2)	11 (8.6)	33 (25.8)	43 (33.6)	35 (27.3)	4 (3.1)	7 (5.5)
	2. 夜間	17 (100.0)	39 (229.4)	4 (23.5)	8 (47.1)	8 (47.1)	1 (5.9)	1 (5.9)	7 (41.2)	8 (47.1)	0 (-)	2 (11.8)
	3. 大学院	102 (100.0)	227 (222.5)	28 (27.5)	61 (59.8)	40 (39.2)	8 (7.8)	26 (25.5)	31 (30.4)	20 (19.6)	5 (4.9)	8 (7.8)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注: ()内は「プロ」#数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問12. これからの室蘭工業大学の教育にどのようなことを望みますか (3つ以内)

	くもよつうとな広いカリ教養が身に付	付専く門よ実う務的な能力が身に付	た貢誇技教献り術育でや者き意、る欲研人を究間高者をめと目社し指会てしへの	インターシッポの充実	実語学力をつける授業の充	を力やコ養のブミうよレユカウゼニリなケンキーテ一般シヨムなヨン能ン能力	カ直リ接キ資格ラ取得に結びつく	今までどおりで構わない	その他	無回答
平成18年度[290]	22.1	47.2	54.8	14.1	29.7	46.6	32.8	3.1	5.9	1.0
平成21年度[313]	21.7	50.8	46.6	18.8	28.1	47.9	36.1	4.2	5.4	1.9
平成24年度[260]	15.4	45.8	42.3	16.5	33.8	46.5	26.9	2.3	3.8	0.4
平成27年度[262]	19.1	42.4	46.2	17.6	30.9	40.5	26.3	3.8	6.5	-
平成30年度[219]	16.4	42.0	40.6	13.2	28.3	47.0	24.2	5.0	7.3	1.4
令和3年度[247]	28.3	53.4	41.3	8.1	24.3	32.8	25.5	-	3.6	6.9

(人)

(%)

問13. 室蘭工業大学出身で良かったと思う点(【別冊】設問別自由記述)

室蘭工業大学出身で「良かったと思う点」の自由記述については 100 名以上から具体的な記述をいただいた。

記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

問14. 室蘭工業大学出身で良くなかったと思う点(【別冊】設問別自由記述)

室蘭工業大学出身で「良くなかったと思う点」の自由記述については点としては 60 名以上から具体的な記述をいただいた。

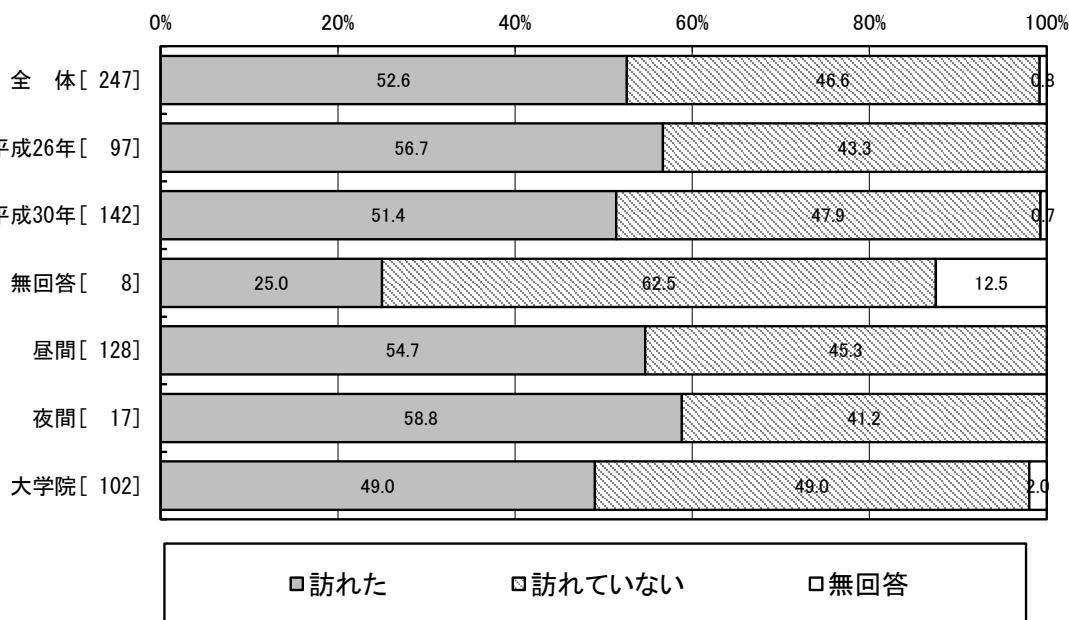
記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

問15. 卒業後のキャンパス訪問状況

卒業後に1回以上キャンパスを訪れたことのある卒業生は、全体で52.6%。

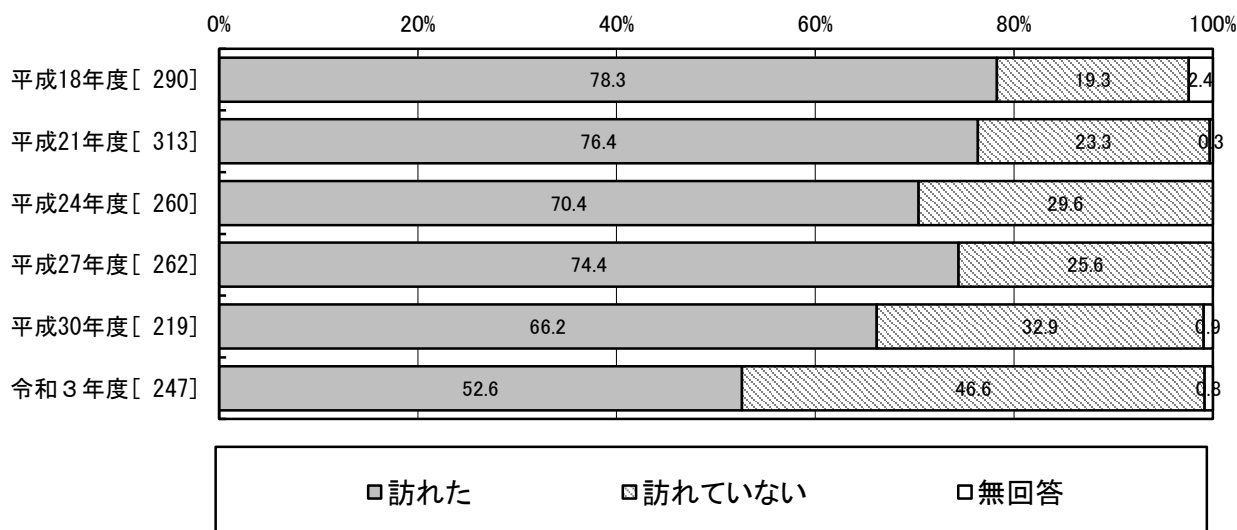
<これまでの調査との比較>でみると、卒業後全くキャンパスを訪れたことのない卒業生の割合が増加しているが、長期に及んでいる新型コロナウイルスの影響なども想定される。

問15. 卒業後、キャンパスを訪れましたか



<これまでの調査との比較>

問15. 卒業後、キャンパスを訪れましたか



問16. 卒業後にキャンパスを訪問した理由

卒業後にキャンパスを訪問した理由としては、全体としては「ゼミの先生や仲間と会いに」が56.2%で最も多い。次いで「後輩のクラブ活動の指導で」16.9%、「大学祭・同窓会などで」9.2%の順になっている。その他の自由記述では、リクルート活動（在校生への会社説明、勧誘）が10数件挙がっている。

問16. 卒業後、キャンパスを訪れた主な理由を下記選択肢から選んでください（3つ以内）

	回答者数	合計	1. 大学祭・ 同窓会な どで	2. 後輩のク ラブ活動 の指導で	3. 図書館な ど大学施 設の利用 で	4. ゼミの先 生や仲間 と会いに	5. 聴講や研 究で	6. 卒業・成 績証明書 をもらい に	7. 家族に母 校を見せ るために	8. 公開講 座、各種 講演会を 聞くため に	9. その他	10. 無回答	
全 体	130 (100.0)	183 (140.8)	12 (9.2)	22 (16.9)	6 (4.6)	73 (56.2)	4 (3.1)	11 (8.5)	8 (6.2)	9 (6.9)	37 (28.5)	1 (0.8)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	55 (100.0)	81 (147.3)	8 (14.5)	9 (16.4)	3 (5.5)	28 (50.9)	0 (-)	7 (12.7)	2 (3.6)	6 (10.9)	17 (30.9)	1 (1.8)
	2. 平成27年～平成30年	73 (100.0)	99 (135.6)	4 (5.5)	12 (16.4)	3 (4.1)	44 (60.3)	4 (5.5)	4 (5.5)	5 (6.8)	3 (4.1)	20 (27.4)	0 (-)
	3. 無回答	2 (100.0)	3 (150.0)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学 科・専 攻	1. 昼間	70 (100.0)	97 (138.6)	8 (11.4)	13 (18.6)	4 (5.7)	35 (50.0)	1 (1.4)	7 (10.0)	5 (7.1)	4 (5.7)	19 (27.1)	1 (1.4)
	2. 夜間	10 (100.0)	13 (130.0)	1 (10.0)	0 (-)	1 (10.0)	5 (50.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	0 (-)
	3. 大学院	50 (100.0)	73 (146.0)	3 (6.0)	9 (18.0)	1 (2.0)	33 (66.0)	2 (4.0)	3 (6.0)	2 (4.0)	4 (8.0)	16 (32.0)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問16. 卒業後、キャンパスを訪れた主な理由を下記選択肢から選んでください（3つ以内）

	で大学 祭・ 同窓 会な ど	指後 導輩 での ク ラ ブ 活 動 の	の図 利書 用館 でな ど 大 学 施 設	会ゼ いミ にの 先 生 や 仲 間 に	聴 講 や 研 究 で	も卒 ら業 い・ に成 績証 明書 を	た家 め族 にに 母 校 を 見 せ る	会公 を開 講座 く座 た、 各 に種 講 演	そ の 他	無 回 答
平成18年度[227]	8.4	18.5	5.7	68.7	5.3	11.5	13.7	1.3	19.4	—
平成21年度[239]	8.4	11.3	3.3	58.6	3.3	7.5	12.6	3.3	26.4	3.8
平成24年度[183]	7.7	14.2	3.8	62.8	1.1	6.0	6.6	1.1	30.1	0.5
平成27年度[195]	12.8	15.9	3.6	53.8	2.6	4.6	6.7	2.1	29.2	1.0
平成30年度[145]	8.3	15.2	4.1	61.4	2.1	4.1	4.8	2.1	31.7	0.7
令和3年度[130]	9.2	16.9	4.6	56.2	3.1	8.5	6.2	6.9	28.5	0.8

[人]

(%)

問17. 同窓との継続的なネットワークの有無とその状況

同窓と何らかの繋がりを持っている卒業生は全体の 62.4%(100-「7. 特別なものはない」-「無回答」)。

具体的には「先輩・同期・後輩とのプライベートなつながりがある」が 52.2%で最も多い。次いで「クラブ・サークル・ゼミの集まりに参加している」、「先生とのつながりがある」が同率で 12.6%となっている。

問17. 卒業後、同窓とのつながりをどのように持っておられますか (3つ以内)

	回答者数	合計	1. 同窓会地域支部に参加している	2. 企業内・職域などの同窓の集まりに参加している	3. クラブ・サークル・ゼミの集まりに参加している	4. 先輩・同期・後輩とのプライベートなつながりがある	5. 先生とのつながりがある	6. スポーツ・音楽などの行事を通して	7. 特別なものはない	8. 無回答	
全体	247 (100.0)	311 (125.9)	9 (3.6)	16 (6.5)	31 (12.6)	129 (52.2)	31 (12.6)	2 (0.8)	91 (36.8)	2 (0.8)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	114 (117.5)	6 (6.2)	8 (8.2)	6 (6.2)	45 (46.4)	6 (6.2)	1 (1.0)	42 (43.3)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	189 (133.1)	3 (2.1)	8 (5.6)	23 (16.2)	81 (57.0)	25 (17.6)	1 (0.7)	47 (33.1)	1 (0.7)
	3. 無回答	8 (100.0)	8 (100.0)	0 (-)	0 (-)	2 (25.0)	3 (37.5)	0 (-)	0 (-)	2 (25.0)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	149 (116.4)	4 (3.1)	6 (4.7)	14 (10.9)	63 (49.2)	9 (7.0)	1 (0.8)	52 (40.6)	0 (-)
	2. 夜間	17 (100.0)	21 (123.5)	1 (5.9)	0 (-)	1 (5.9)	10 (58.8)	2 (11.8)	0 (-)	7 (41.2)	0 (-)
	3. 大学院	102 (100.0)	141 (138.2)	4 (3.9)	10 (9.8)	16 (15.7)	56 (54.9)	20 (19.6)	1 (1.0)	32 (31.4)	2 (2.0)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問17. 卒業後、同窓とのつながりをどのように持っておられますか (3つ以内)

	加同 し窓 て会 い地 る域 支部 に参	し同企 て窓業 いの内 る集・ ま職 り域 にな 参ど 加の	しゼク てミラ いのブ る集・ まサ り にク 参ル 加・	なの先 がブ輩 りラ・ がイ同 あべ期 るし・ ト後 な輩 つと	あ先 る生 との つ な が り が	のス 行ボ 事し をツ 通・ し音 て楽 など	特 別 な も の は な い	無 回 答
平成18年度[290]	7.2	9.3	18.3	62.8	15.5	0.7	25.9	2.8
平成21年度[313]	5.4	11.2	16.3	64.9	16.9	2.2	22.7	4.5
平成24年度[260]	6.9	9.6	17.3	59.2	14.2	1.5	25.4	0.8
平成27年度[262]	2.7	11.1	18.7	66.0	13.4	0.4	23.3	0.4
平成30年度[219]	3.2	11.0	16.0	59.4	12.3	1.8	26.9	0.9
令和3年度[247]	3.6	6.5	12.6	52.2	12.6	0.8	36.8	0.8

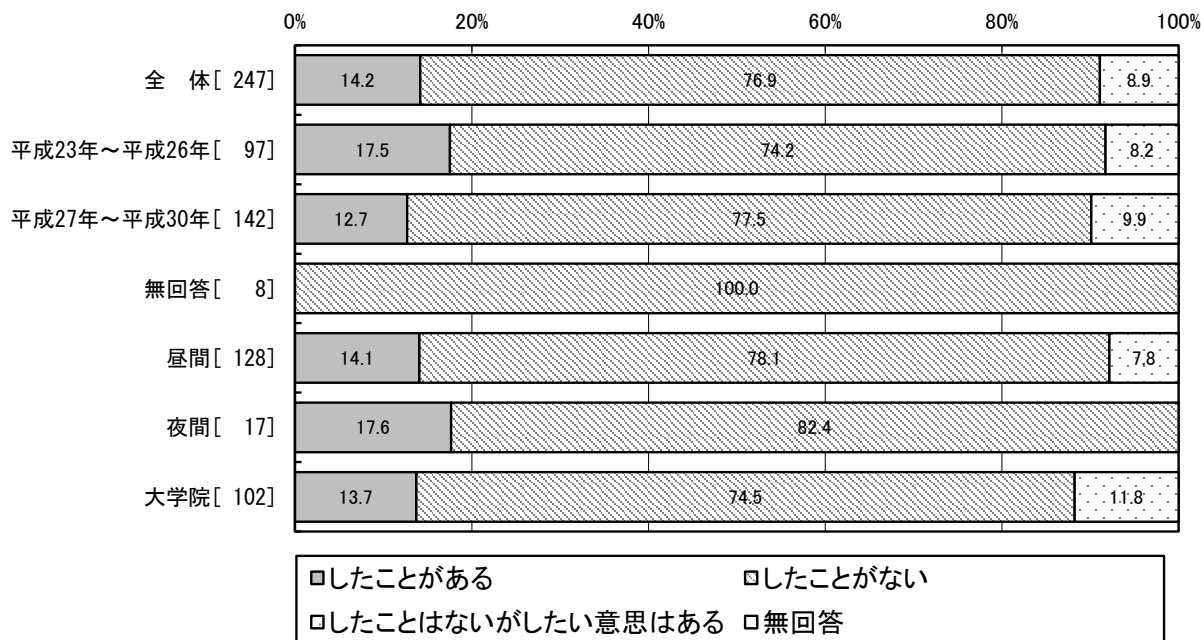
(人)

(%)

問18. 大学及び同窓会、記念事業等に対する寄付や献金の有無と今後の意向

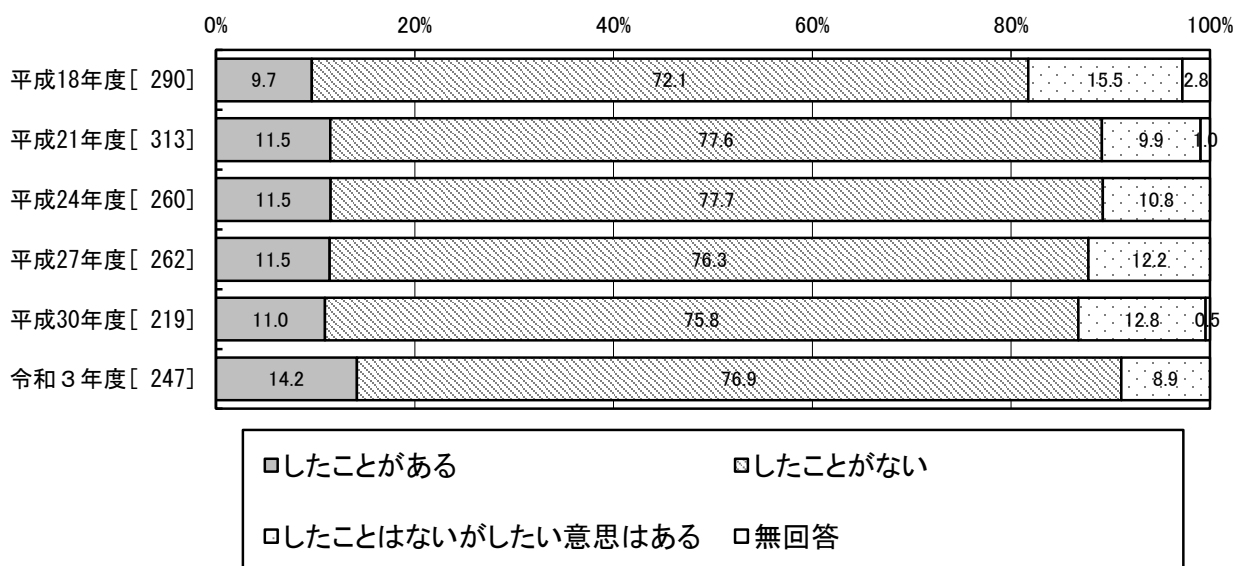
本学の同窓会、記念事業等に寄付や献金をしたことがある卒業生の割合は、全体の14.2%。一方、「したことはないがしたい意思はある」卒業生は8.9%である。

問18. 室蘭工業大学や同窓会、記念事業等に寄付や献金をしたことがありますか



<これまでの調査との比較>

問18. 室蘭工業大学や同窓会、記念事業等に寄付や献金をしたことがありますか



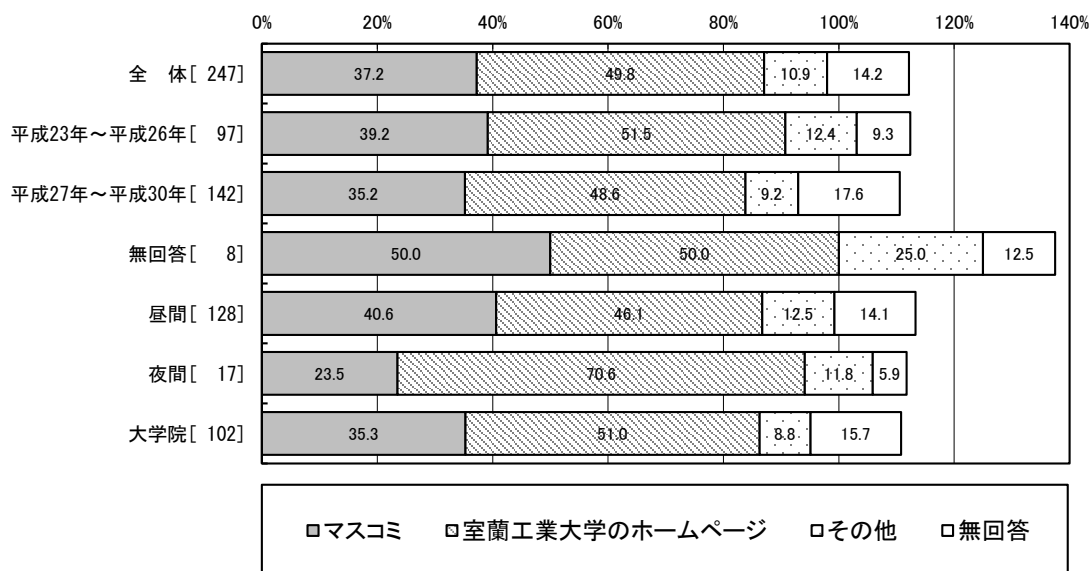
問19. 大学の情報に触れる媒体

本学の情報に触れる主な媒体としては、全体としては「室蘭工業大学のホームページ」が49.8%と最も多い。

自由記述では、広報誌「蘭岳」や同窓会誌などの記述が複数あった。

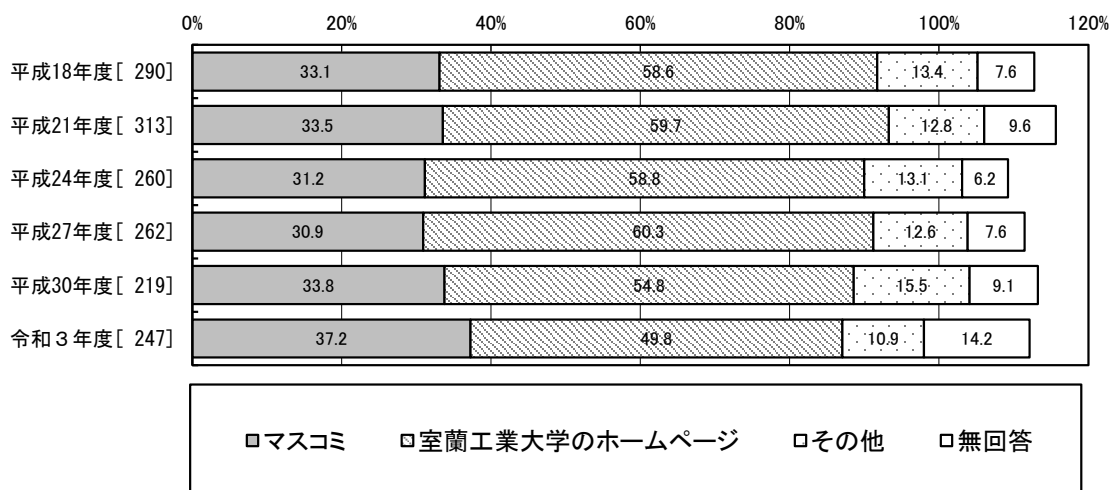
<これまでの調査との比較>でみると「マスコミ」を通じての割合が若干増加傾向にある。

問19. 室蘭工業大学の情報に触れる主な媒体は何ですか(複数回答可)



<これまでの調査との比較>

問19. 室蘭工業大学の情報に触れる主な媒体は何ですか(複数回答可)



問20. ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題(【別冊】設問別自由記述)

ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題に関しては、約80件の記述があった。記載内容は多岐に亘るとともに曖昧な記述もあるので(自由記述別冊)を参照いただきたい。

問21-1. 現在の勤務先の業種

卒業生の勤務先の業種としては、「製造業」が33.2%でトップ。次いで「建設業」15.8%、「情報通信業」13.8%、「公務」8.9%となっている。

問21. あなたの現在の勤務先(自営を含む)の業種と会社内での職種、役職
問21-1. 勤務先の業種

	合計	1. 農業、林業	2. 漁業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建設業	5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業	7. 情報通信業	8. 運輸業、郵便業	9. 卸売業、小売業	10. 金融業、保険業	11. 不動産業、物品賃貸業	
全体	247 (100.0)	1 (0.4)	0 (-)	0 (-)	39 (15.8)	82 (33.2)	10 (4.0)	34 (13.8)	5 (2.0)	7 (2.8)	2 (0.8)	0 (-)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	16 (16.5)	29 (29.9)	3 (3.1)	10 (10.3)	2 (2.1)	6 (6.2)	1 (1.0)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	1 (0.7)	0 (-)	0 (-)	21 (14.8)	51 (35.9)	7 (4.9)	21 (14.8)	3 (2.1)	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (-)
	3. 無回答	8 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (-)	3 (37.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	1 (0.8)	0 (-)	0 (-)	19 (14.8)	37 (28.9)	6 (4.7)	19 (14.8)	4 (3.1)	4 (3.1)	1 (0.8)	0 (-)
	2. 夜間	17 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (17.6)	6 (35.3)	0 (-)	2 (11.8)	0 (-)	1 (5.9)	1 (5.9)	0 (-)
	3. 大学院	102 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	17 (16.7)	39 (38.2)	4 (3.9)	13 (12.7)	1 (1.0)	2 (2.0)	0 (-)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	12. 学術研究、専門・技術サービス業	13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	15. 教育、学習支援業	16. 医療、福祉	17. 複合サービス業	18. サービス業	19. 公務	20. 上記以外のもの	21. 在学中	22. 無回答	
全体	14 (5.7)	0 (-)	0 (-)	10 (4.0)	1 (0.4)	0 (-)	4 (1.6)	22 (8.9)	13 (5.3)	1 (0.4)	2 (0.8)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	8 (8.2)	0 (-)	0 (-)	5 (5.2)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	7 (7.2)	7 (7.2)	0 (-)	1 (1.0)
	2. 平成27年～平成30年	6 (4.2)	0 (-)	0 (-)	5 (3.5)	0 (-)	0 (-)	3 (2.1)	15 (10.6)	6 (4.2)	1 (0.7)	0 (-)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	4 (3.1)	0 (-)	0 (-)	6 (4.7)	0 (-)	0 (-)	3 (2.3)	18 (14.1)	6 (4.7)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (5.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (11.8)	1 (5.9)	0 (-)
	3. 大学院	10 (9.8)	0 (-)	0 (-)	4 (3.9)	0 (-)	0 (-)	1 (1.0)	4 (3.9)	5 (4.9)	0 (-)	2 (2.0)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問21-2. 会社内での職種

卒業生の会社内での職種としては、「専門的・技術的職業従事者」が69.1%でトップ。次いで「事務従事者」6.9%、「管理的職業従事者」5.7%となっている。

問21. あなたの現在の勤務先(自営を含む)の業種と会社内での職種、役職
[問21-1で21と選択した以外の方]問21-2. 会社内での職種

	合計	1. 専門的・技術的職業従事者	2. 管理的職業従事者	3. 事務従事者	4. 販売従事者	5. サービス職業従事者	6. 保安職業従事者	7. 農林漁業作業員	8. 運輸・通信従事者	9. 生産工程・労務作業員	10. 上記以外のもの	11. 無回答	
全体	246 (100.0)	170 (69.1)	14 (5.7)	17 (6.9)	1 (0.4)	3 (1.2)	2 (0.8)	0 (-)	3 (1.2)	10 (4.1)	21 (8.5)	5 (2.0)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	66 (68.0)	5 (5.2)	8 (8.2)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	3 (3.1)	11 (11.3)	1 (1.0)	
	2. 平成27年～平成30年	141 (100.0)	98 (69.5)	8 (5.7)	9 (6.4)	0 (-)	2 (1.4)	2 (1.4)	0 (-)	2 (1.4)	7 (5.0)	10 (7.1)	3 (2.1)
	3. 無回答	8 (100.0)	6 (75.0)	1 (12.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	83 (64.8)	6 (4.7)	14 (10.9)	1 (0.8)	3 (2.3)	1 (0.8)	0 (-)	2 (1.6)	4 (3.1)	13 (10.2)	1 (0.8)
	2. 夜間	16 (100.0)	11 (68.8)	2 (12.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (6.3)	1 (12.5)	2 (-)	0 (-)
	3. 大学院	102 (100.0)	76 (74.5)	6 (5.9)	3 (2.9)	0 (-)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	5 (4.9)	6 (5.9)	4 (3.9)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問21-3. 会社内での役職

卒業生の会社内での役職としては、「一般職」が79.7%でトップ。次いで「主任・係長(相当職を含む)」12.2%となっている。

問21. あなたの現在の勤務先(自営を含む)の業種と会社内での職種、役職
[問21-1で21と選択した以外の方]問21-3. 会社内での役職

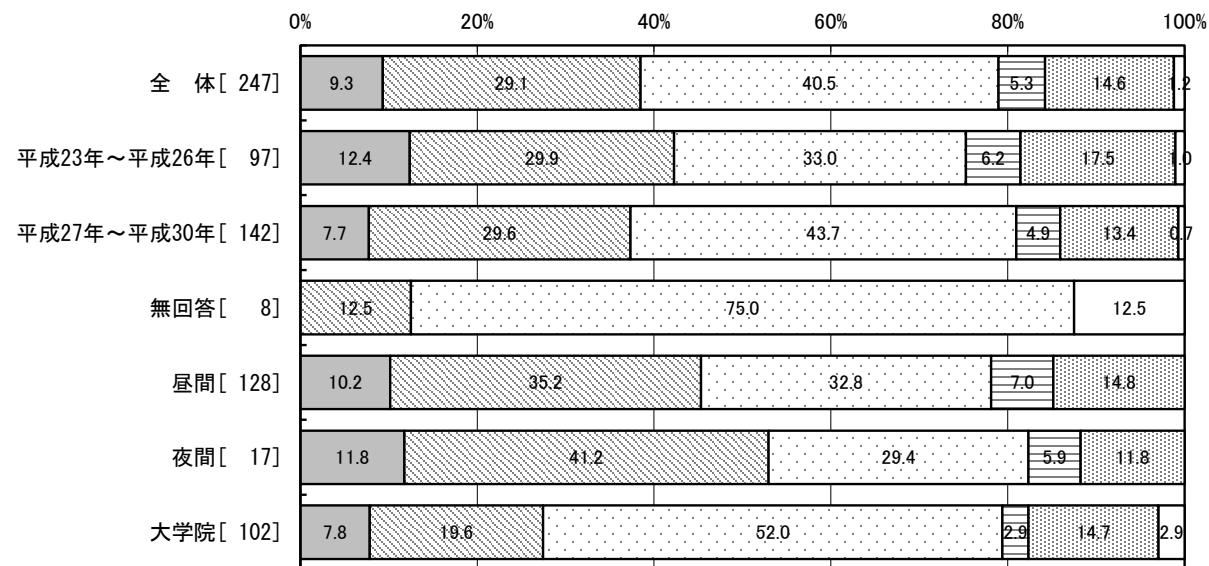
	合計	1. 役員	2. 管理職(部長相当職を含む)	3. 管理職(課長相当職を含む)	4. 主任・係長(相当職を含む)	5. 一般職	6. 上記以外のもの	7. 無回答	
全体	246 (100.0)	2 (0.8)	1 (0.4)	0 (-)	30 (12.2)	196 (79.7)	13 (5.3)	4 (1.6)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	2 (2.1)	0 (-)	0 (-)	23 (23.7)	65 (67.0)	6 (6.2)	1 (1.0)
	2. 平成27年～平成30年	141 (100.0)	0 (-)	1 (0.7)	0 (-)	5 (3.5)	126 (89.4)	7 (5.0)	2 (1.4)
	3. 無回答	8 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (25.0)	5 (62.5)	0 (-)	1 (12.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	17 (13.3)	104 (81.3)	7 (5.5)	0 (-)
	2. 夜間	16 (100.0)	1 (6.3)	0 (-)	0 (-)	2 (12.5)	12 (75.0)	1 (6.3)	0 (-)
	3. 大学院	102 (100.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	11 (10.8)	80 (78.4)	5 (4.9)	4 (3.9)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問22. 勤務先での室蘭工業大学及び卒業生の評価

勤務先における本学と卒業生に対する評価について、「非常に高い評価を受けていると感じる」「やや高い評価を受けていると感じる」を合わせた肯定回答の割合は、全体で38.5%。
 <これまでの調査との比較>では、全体として大きな変化は把握できない。

問22. 勤務先での室蘭工業大学または卒業生の評価をどう感じていますか



- 非常に高い評価を受けていると感じる
- やや高い評価を受けていると感じる
- 普通である
- やや低い評価を受けていると感じる
- 非常に低い評価を受けていると感じる
- わからない
- 無回答

<これまでの調査との比較>

問22. 勤務先での室蘭工業大学または卒業生の評価をどう感じていますか

	非常に高い評価を受けていると感じる	やや高い評価を受けていると感じる	普通である	やや低い評価を受けていると感じる	非常に低い評価を受けていると感じる	わからない	無回答	非常に高い評価を受けていると感じる+ やや高い評価を受けていると感じる	普通以上
平成18年度 [290]	11.4	29.3	32.1	5.2	1.7	15.2	5.2	40.7	72.8
平成21年度 [313]	6.1	29.7	37.7	5.1	2.2	17.6	1.6	35.8	73.5
平成24年度 [260]	6.9	30.8	42.3	5.8	0.4	12.7	1.2	37.7	80.0
平成27年度 [262]	9.9	29.8	36.3	3.8	0.4	17.2	2.7	39.7	76.0
平成30年度 [219]	7.3	32.9	37.0	6.4	0.5	13.7	2.3	40.2	77.2
令和3年度 [247]	9.3	29.1	40.5	5.3	—	14.6	1.2	38.5	78.9

〔人〕 (%)

問23-1. 転職の経験の有無と回数

転職経験のある卒業生の割合は、全体で20.6%。平成23～26年卒業生で26.8%、平成27～30年卒業生では17.6%となっている。

<これまでの調査との比較>でみると、平成18年度の調査を除けば、転職経験のある卒業生の割合は、概ね2割前後となっている。

問23-1. あなたはこれまでに転職・退職経験がありますか

		合計	1. 1回	2. 2回	3. 3回以上	4. 転職の経験はない	5. 就職の経験はない	6. 無回答	1+2+3 1回以上
全体		247 (100.0)	36 (14.6)	13 (5.3)	2 (0.8)	187 (75.7)	7 (2.8)	2 (0.8)	51 (20.6)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	15 (15.5)	10 (10.3)	1 (1.0)	69 (71.1)	2 (2.1)	0 (-)	26 (26.8)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	21 (14.8)	3 (2.1)	1 (0.7)	111 (78.2)	5 (3.5)	1 (0.7)	25 (17.6)
	3. 無回答	8 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	7 (87.5)	0 (-)	1 (12.5)	0 (0.0)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	21 (16.4)	10 (7.8)	1 (0.8)	93 (72.7)	2 (1.6)	1 (0.8)	32 (25.0)
	2. 夜間	17 (100.0)	1 (5.9)	2 (11.8)	0 (-)	13 (76.5)	1 (5.9)	0 (-)	3 (17.6)
	3. 大学院	102 (100.0)	14 (13.7)	1 (1.0)	1 (1.0)	81 (79.4)	4 (3.9)	1 (1.0)	16 (15.7)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0)

注：()内はかつ#数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問23-1. あなたはこれまでに転職・退職経験がありますか

	1回	2回	3回以上	転職の経験はない	就職の経験はない	無回答	1回以上
平成18年度[290]	21.7	4.8	2.1	64.5	3.1	3.8	28.6
平成21年度[313]	16.6	2.6	2.6	74.4	3.2	0.6	21.7
平成24年度[260]	15.8	1.9	2.7	75.4	3.1	1.2	20.4
平成27年度[262]	14.5	3.4	0.8	74.8	3.8	2.7	18.7
平成30年度[219]	16.0	3.2	0.9	74.9	4.6	0.5	20.1
令和3年度[247]	14.6	5.3	0.8	75.7	2.8	0.8	20.6

[人]

(%)

問23-2. 大学卒業後最初の転職・退職の時期

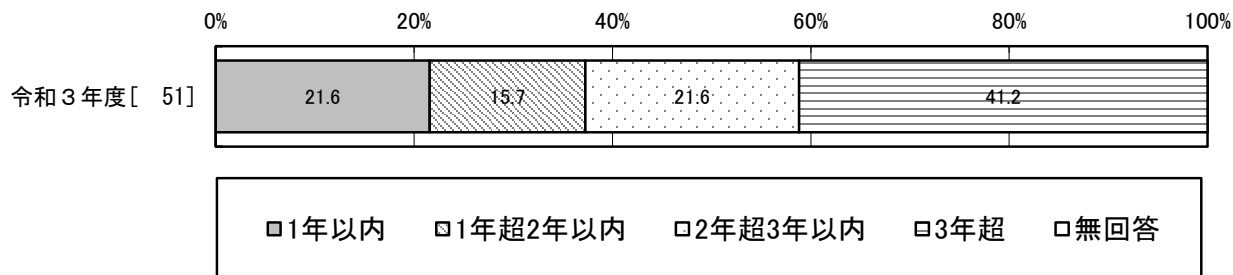
大学卒業後最初の転職・退職時期は、「3年超」が41.2%となっている。平成23～26年卒業生では「3年超」が53.8%を占めている。

問23-2. [転職・退職経験がある方]大学卒業後最初の転職・退職の時期を下記選択肢から選んでください

		合計	1. 1年以内	2. 1年超2年以内	3. 2年超3年以内	4. 3年超	5. 無回答
全体		51 (100.0)	11 (21.6)	8 (15.7)	11 (21.6)	21 (41.2)	0 (-)
卒業年	1. 平成23年～平成26年	26 (100.0)	5 (19.2)	1 (3.8)	6 (23.1)	14 (53.8)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	25 (100.0)	6 (24.0)	7 (28.0)	5 (20.0)	7 (28.0)	0 (-)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	32 (100.0)	6 (18.8)	3 (9.4)	6 (18.8)	17 (53.1)	0 (-)
	2. 夜間	3 (100.0)	0 (-)	2 (66.7)	0 (-)	1 (33.3)	0 (-)
	3. 大学院	16 (100.0)	5 (31.3)	3 (18.8)	5 (31.3)	3 (18.8)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

問23-2. [転職・退職経験がある方]大学卒業後最初の転職・退職の時期を下記選択肢から選んでください

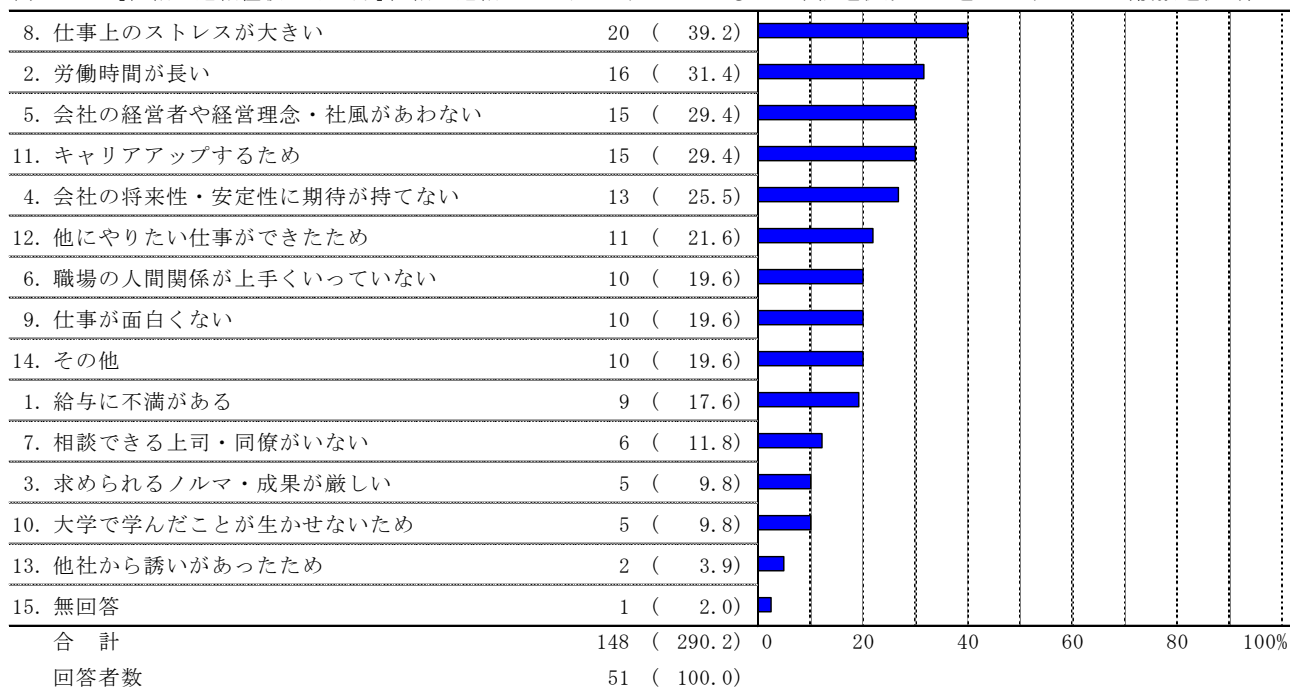


問23-3. 転職の主な理由

転職の主な理由として最も多いのは「8. 仕事上のストレスが大きい」39.2%、次いで「2. 労働時間が長い」31.4%、「5. 会社の経営者や経営理念・社風があわない」29.4%、同率で「11. キャリアアップするため」29.4%となっている。「4. 会社の将来性・安定性に期待が持てない」25.5%、「12. 他にやりたい仕事があったため」21.6%となっている。

次ページに卒業年度別のクロス表を掲載している。

問23-3. [転職・退職経験がある方]転職・退職した理由に当てはまるものを下記選択肢から選んでください（複数選択可）



問23-3. [転職・退職経験がある方]転職・退職した理由に当てはまるものを下記選択肢から選んでください(複数選択可)

	回答者数	合計	1. 給与に不満がある	2. 労働時間が長い	3. 求められるノルマ・成果が厳しい	4. 会社の将来性・安定性に期待が持てない	5. 会社の経営者や経営理念・社風が合わない	6. 職場の人間関係が上手くいっていない	7. 相談できる上司・同僚がいない	
全体	51 (100.0)	148 (290.2)	9 (17.6)	16 (31.4)	5 (9.8)	13 (25.5)	15 (29.4)	10 (19.6)	6 (11.8)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	26 (100.0)	72 (276.9)	3 (11.5)	9 (34.6)	3 (11.5)	5 (19.2)	10 (38.5)	3 (11.5)	4 (15.4)
	2. 平成27年～平成30年	25 (100.0)	76 (304.0)	6 (24.0)	7 (28.0)	2 (8.0)	8 (32.0)	5 (20.0)	7 (28.0)	2 (8.0)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	32 (100.0)	85 (265.6)	4 (12.5)	11 (34.4)	4 (12.5)	6 (18.8)	10 (31.3)	6 (18.8)	5 (15.6)
	2. 夜間	3 (100.0)	9 (300.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7)	0 (-)	1 (33.3)	0 (-)
	3. 大学院	16 (100.0)	54 (337.5)	5 (31.3)	5 (31.3)	1 (6.3)	5 (31.3)	5 (31.3)	3 (18.8)	1 (6.3)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	8. 仕事上のストレスが大きい	9. 仕事が面白くない	10. 大学で学んだことが生かせないため	11. キャリアアップするため	12. 他にやりたい仕事があったため	13. 他社から誘いがあったため	14. その他	15. 無回答	
全体	20 (39.2)	10 (19.6)	5 (9.8)	15 (29.4)	11 (21.6)	2 (3.9)	10 (19.6)	1 (2.0)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	10 (38.5)	2 (7.7)	1 (3.8)	6 (23.1)	7 (26.9)	1 (3.8)	8 (30.8)	0 (-)
	2. 平成27年～平成30年	10 (40.0)	8 (32.0)	4 (16.0)	9 (36.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	1 (4.0)
	3. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	12 (37.5)	4 (12.5)	2 (6.3)	8 (25.0)	5 (15.6)	1 (3.1)	6 (18.8)	1 (3.1)
	2. 夜間	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	7 (43.8)	5 (31.3)	2 (12.5)	6 (37.5)	4 (25.0)	1 (6.3)	4 (25.0)	0 (-)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

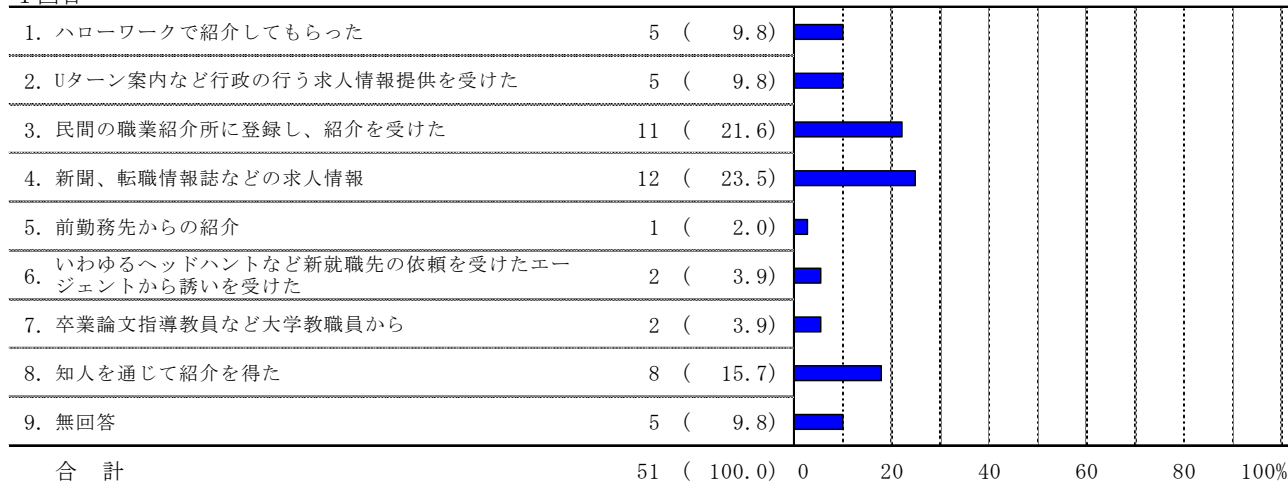
問24. 新たな就職先を探した手段

新たな就職先を探す手段としては、1回目は「新聞、転職情報誌などの求人情報」が23.5%、で最も多く、次いで「民間の職業紹介所に登録し、紹介を受けた」21.6%、「知人を通じて紹介を得た」15.7%となっている。

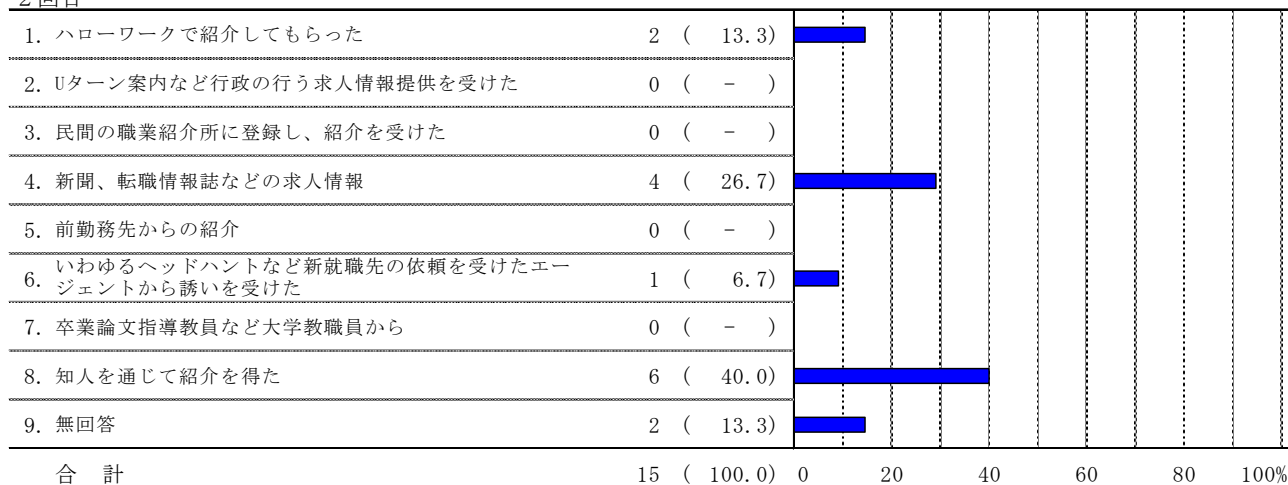
2回目については母数が少ないので参考程度としていただきたい。

問24. [転職・退職経験がある方]新たな就職先はどのように見つけられましたか。2回以上転職されている方は、最近の2回の転職について、それぞれお答えください

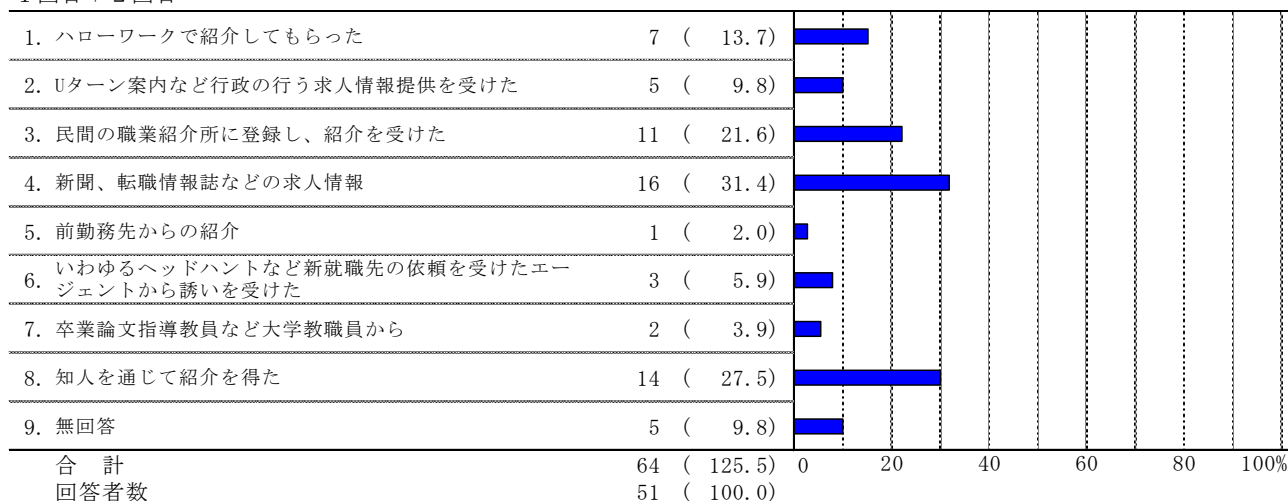
1回目



2回目



1回目+2回目



問25. 本学が転職支援サービスを提供する場合に求めるサービス内容

本学が卒業生に対して転職支援サービスを提供するとした場合に求めるサービス内容としては、「求人情報」が 58.3%で最も多く、「資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい」32.4%、「室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい」23.1%の順になっている。

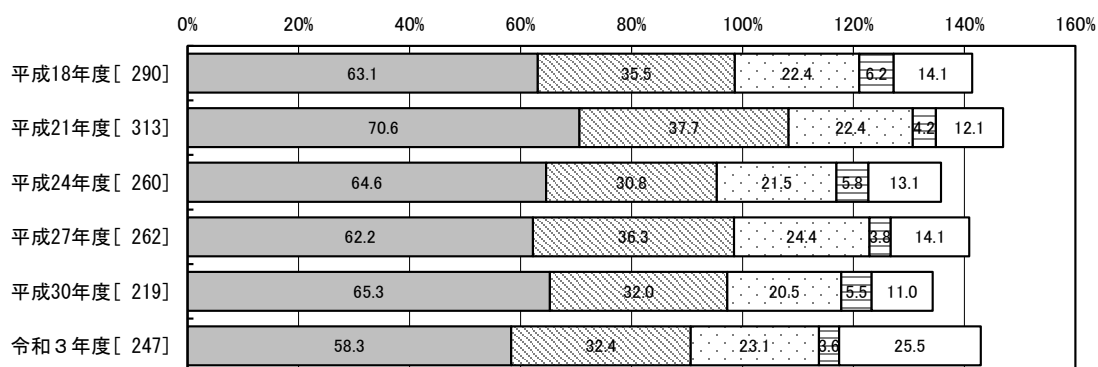
問25. 室蘭工業大学が卒業生に対し転職支援サービスを提供するとした場合、どのようなサービスを受けたいと思われるでしょうか(複数回答可)

	回答者数	合計	1. 求人情報	2. 資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい	3. 室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい	4. その他	5. 無回答	
全体	247 (100.0)	353 (142.9)	144 (58.3)	80 (32.4)	57 (23.1)	9 (3.6)	63 (25.5)	
卒業年	1. 平成23年～平成26年	97 (100.0)	137 (141.2)	61 (62.9)	33 (34.0)	20 (20.6)	5 (5.2)	18 (18.6)
	2. 平成27年～平成30年	142 (100.0)	204 (143.7)	81 (57.0)	45 (31.7)	34 (23.9)	4 (2.8)	40 (28.2)
	3. 無回答	8 (100.0)	12 (150.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	3 (37.5)	-	5 (62.5)
卒業学科・専攻	1. 昼間	128 (100.0)	183 (143.0)	75 (58.6)	45 (35.2)	25 (19.5)	5 (3.9)	33 (25.8)
	2. 夜間	17 (100.0)	29 (170.6)	13 (76.5)	10 (58.8)	4 (23.5)	1 (5.9)	1 (5.9)
	3. 大学院	102 (100.0)	141 (138.2)	56 (54.9)	25 (24.5)	28 (27.5)	3 (2.9)	29 (28.4)
	4. 無回答	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注: ()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問25. 室蘭工業大学が卒業生に対し転職支援サービスを提供するとした場合、どのようなサービスを受けたいと思われるでしょうか(複数回答可)



- 求人情報
- 資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい
- 室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい
- その他
- 無回答

問26. 室蘭工業大学に期待すること、意見・要望など(【別冊】設問別自由記述)

卒業生として室蘭工業大学に期待すること、意見・要望などに関しては 50 数件の具体的な記述をいただいた。記載内容は多岐に亘り長文もあるので、(自由記述別冊)を参照いただきたい。

室蘭工業大学
「卒業生（平成 23～30 年）アンケート」
集計結果報告書（令和 3 年 12 月 6 日修正版①）
令和 3 年 12 月
編著：一般社団法人日本能率協会
